

主な内容

- 2……ふるさとい〜な
- 3……アドバンスコープADSホール催物、国津の杜の行事
- 4……やなせ宿催し、「皇學館大学ふるさと講座」受講者募集

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

市史だより×広報なばり 合同企画

「新田開発」

約340年前に作られた「新田水路」で運ばれる水は、現在も、新田地区の米作りに欠かせません。

今号では、「新田水路」が作られた歴史的背景などを紹介します。また、現在も水路を守る、新田区水利組合の堀川秀昭組合長に、日ごろの維持管理や、新田水路に対する思いを伺いました。

総務室市史編さん担当 ☎64・2249

『古事記』や『日本書紀』にも記述される「美濃原」

名張市の北東部地域を「美旗」地区と呼んでいますが、この「美旗」という地名は、明治の町村制



施行によりできた「美濃波田」という村名は、新田地区の古地名である「美濃原」と「小波田」をつなぎ合わせたものなのです。この「美濃原」という地名は非常に古く「古事記」や『日本書紀』にも記述されています。美旗地区と言えは、美旗古墳群(国史跡)が有名ですが、この前方後円墳が築かれている一帯は、『日本書紀』の持統天皇3年(689)の条に「美濃原の禁野」として記述されています。「禁野」とは、皇室の狩猟場もしくは薬草の採集地として守護人を置いて、一般の立ち入りを禁じた場所です。

約360年前、藤室藩が新田開発に乗り出す

このように古代においては、大和朝廷の直轄地として保護され、

また、小波田川の右岸に広がる河岸段丘の丘陵地帯で未熟なかんがい技術では開墾が難しいという地形的なことも相まって、長く原野として放置されていましたが、江戸時代、この地を治めていた藤室藩が新田開発に乗り出します。

今から約360年前の承応3年(1654)に上野にいた加判奉行加納藤左衛門直盛は、同役の三浦少之介とともに美濃原とも小波田野ともよばれた原野の開拓を立案し、津の二代目藩主藤室大学頭高次の許可を得て、翌年から土木技術者の家臣西島八兵衛の指導のもとに新しい村づくりに着手しました。まず、かんがいで用として当初は滝之原村内に大池を、上小波田村内に東ノ狭間池を築造して水利の便を整えました。滝之原の池は今「池底」という字名をとどめるにすぎませんが、東ノ狭間池は今も水をたたえています。これら一連の工事には、名張藤室家領の村々や上野をはじめ伊賀国内から延べ2万2900人が動員されました。

池に変わる新たな水利工事 約14キロメートルの水路築造

こうして誕生した伊賀郡新田村は、近隣からの移住者が入植し、一時は戸数2百軒を数えました。しかし、何分、地方に乏しい開墾地であり、村方の借金も生じ、加えて池の災害にも見舞われました。そこで大阪の豪商安井九兵衛の出資を受け開墾事業が進められていくのですが、明暦4年(1658)には用水源であった



用水確保に尽力した加納親子の遺徳をしのんで創建された「加納神社」

東ノ狭間池の堤防が切れ、小波田本田が冠水、新田村の御蔵(年貢用)や庄屋屋敷が流失、開拓の功労者である加納直盛が延宝元年(1673)に病死、延宝3年には大池の堤防決壊による大被害が生じてしまいました。いずれも梅雨時のことで、この延宝3年の水難を受けて、前年に父の後を継ぎ加判奉行に就任していた加納直堅が指揮をとり、池の修復を行うのではなく、新たな水利工事が始められました。これが今に残る新田水路なのです。

太郎生の尼ヶ岳に発する水を、高尾の出合で取水して、小川内・川上・羽根を経て新田へ通じる近隣では類を見ない約14キロメートルにわたる水路の築造でした。

残念ながら新田水路の工事については史料が少なく、詳しいことは、分からない部分もありますが約2年の歳月を費やし延宝5年に完成したといわれています。

難工事は、地元では直盛、直堅のおかげと伝えられています。新田水路が完成した三年後、不幸にして直堅は、天和元年(1681)備中(岡山県)石塔山銅堀事件にかかわって切腹することになりましたが、新田の人々は、この父子二代にわたる村の創設と用水の確保に永世忘れることのできない崇敬の念を持ち続け、加納父子の遺徳をしのんで享保16年(1731)に「加納大明神」として加納神社を創建しました。新田地区と同地区の水利組合は今も毎年11月7日に伊賀市の大超寺にある直盛の墓前に詣で、加納神社の霊前に感謝の念をささげています。

村の創設と用水確保に現在も感謝の念を捧げる

新田地区の生命線である水路の



「新田文書」(市立図書館蔵)

2ページには、新田区水利組合長のインタビューを掲載

市史だより × 広報なびり 合同企画

歴史ある水路を未来へ



新田区水利組合
組合長 堀川 秀昭さん

厳しく管理される「水」

新田地区には、水を大切にしてきた歴史があります。現在も、新田水路から田んぼに水を取り入れる「水戸口」の大きさや水を入れる時間が決められています。水の取り入れは、2日に1度回ってきませんが、割り当て時間は、「日の出から正午まで」「正午から日の入りまで」「日の入りから午前零時まで」「午前零

時から日の出まで」と分けられ、各家の割り当て時間は昔から変わっていません。そして、割り当て時間以外に水を入れることを禁止しています。

組合員全員で守る「新田水路」

新田地区の農業用水の約8割は伊賀市高尾で取水する新田水路で賄われています。この大切な水路を守るため、85

人からなる新田地区水利組合では、維持管理を欠かしません。田植え前の4月初旬には、組合員総出で溝清掃。また、日常の管理では、2人1組の当番を決め、4月から8月まで原則水曜日と日曜日の週2回、伊賀市高尾(旧青山町)から新田までの約14キロメートルの水路に異常がないかを歩いて確認しています。新田地区には、他地区と比べて厳しい規則もあります。新田水路や、各家から水路に向かって屋敷地の幅のびる「ぜり田」と呼ばれる昔をしのばせる景色が残っています。

先人たちが守ってきた水路や田んぼをしっかり守り、未来へ残すことが、わたしたちの使命と考えています。



各家から新田水路にのびる田「ぜり田」



2人1組の当番が、約14kmある水路を歩いて点検

編集/発行 平成25年8月

■ 水稻の損害評価が始まります ～被害申告はお早目に～

◇一筆方式の七割補償に加入

対象となる被害は？

水稻の損害評価は、加入者から提出された損害評価野帳を基に被害申告のあった水田すべてを損害評価員などが現地調査します。その後、各地区ごとの評価のバランスが取れているかを確認するため、任意で抽出した被害耕地の「抜取調査」を実施します。この調査は、三重県農業共済組合連合会も実施し公正かつ適正な評価になるよう何度もチェックします。被害額確定後、12月ごろに共済金の支払いを予定しています。

被害の申告は？

◇損害評価野帳は市農林資源室に備えています。もししくは、損害評価員から頂いてください。
◇野帳に必要事項を記入の上、地区の損害評価員へご提出ください。また、被害

被害申告はお早めに

損害評価をする前に刈取を実施されずと、被害状況が確認できず、共済金を支払うことができなくなりま。被害申告は損害評価の日数なども考慮の上、お早めにご提出いただきますよう加入者のご協力をお願いします。

表示の立札を被害耕地へ立ててください。



農業共済啓発キャラクター「ノーサイ君」

ふるさと い～な

伊賀市・名張市広域行政事務組合

〒518-0825 三重県伊賀市小田町1380番地1
☎ 22-9690 / FAX 24-2265
✉ iga-7@e-net.or.jp
🌐 http://www.e-net.or.jp/user/iga-7/

■ 組合議会の議員のご紹介

伊賀市・名張市広域行政事務組合議会は、両市の市議会より選任された伊賀市8人、名張市6人の議員により構成されています。(敬称略。順不同。○は新たに就任された議員)

議長 永岡 禎 (名張市) 副議長 ○空森 栄幸 (伊賀市)

監査委員 森岡 秀之 (名張市)

議員 ○中岡 久徳 (伊賀市) ○中谷 一彦 (伊賀市) ○市川 岳人 (伊賀市)
○田山 宏弥 (伊賀市) 川合 滋 (名張市) ○北出 忠良 (伊賀市)
○稲森 稔尚 (伊賀市) ○安本 美栄子 (伊賀市) 柳生 大輔 (名張市)
山下 松一 (名張市) 福田 博行 (名張市)

■ 議会報告

7月25日に平成25年第2回組合議会(臨時会)を開催しました。この議会には、農業共済事業特別会計補正予算など5議案を上程し、すべての議案が可決されました。 ※詳細についてはホームページをご覧ください。

議案番号	件名
議案第12号	平成25年度伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済事業特別会計補正予算(第1号)
議案第13号	伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済条例の改正について
議案第14号	平成25年度農作物共済に係る水稻の無事戻金の交付について
議案第15号	損害評価会委員の委嘱について
議案第16号	専決処分の承認について

応急診療所(朝日町)勤務の臨時医療事務員を募集

資格 医療事務
採用予定人数 若干名
給料 日額6,400円～8,400円
勤務形態 パートタイム勤務
 ◎応募方法など詳しくは、問い合わせ先へ
☎ 地域医療室 ☎ 63-3913

アドバンスコープ ADSホール 催物

- 石川華乃バレエスタジオ 第10回発表会
 日時 9月1日(日) 午後2時～7時
 ◎入場無料 ☎ 石川 ☎ 080-1428-7174
- 救急医療週間の講演会 ◎入場無料
 日時 9月5日(金) 午後2時～4時45分
 ☎ (社)名賀医師会 ☎ 64-2321
- 優秀映画鑑賞推進事業「なはり名画展」
 日時 9月8日(日) 午前10時30分～午後9時
 入場料 500円
 ☎ アドバンスコープADSホール ☎ 64-3478
- 名張高等学校吹奏楽部 第49回定期演奏会
 日時 9月15日(日) 午後1時30分～4時
 ◎入場無料 ☎ 名張高校(平) ☎ 63-2131
- 第16回 名張市中学校ジュニアコンサート
 日時 9月22日(日) 午後1時30分～3時40分
 ◎入場無料
 ☎ アドバンスコープADSホール ☎ 64-3478
- 秋の祭典
 日時 9月29日(日) 正午～午後5時
 入場料 3,500円
 ☎ パリ建プロモーション(中川) ☎ 090-2573-7983

国津の杜の行事

☎ はぐくみ工房あらかぎ ☎ 62-6920

■ 体操教室 辻 明子さんのストレッチ体操で血行を良くし日々の疲れを癒しましょう。
 日時 9月7日(土) 午前10時～11時30分
 講師 辻 明子さん
 定員 16人 参加費 300円
 持ち物 敷きマット、屋内用靴、タオル
 申込 8月19日(日)から9月2日(日)までに、電話で問い合わせ先へ
 ※ 先着順。参加者が少ない場合は中止

保健センター(朝日町)での親子すくすく行事

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

1歳6か月児健診	3歳6か月児健診
● 24年2月生 9月3日(日)・4日(日)	● 22年3月生 9月10日(日)・11日(日)
● 24年3月生 10月1日(日)・8日(日)	● 22年4月生 10月22日(日)・29日(日)

■ 生後9か月～18か月ごろの離乳食教室
 9月18日(日) 午後2時～3時30分 ※要予約
 ★ 乳幼児健康相談(同日 午前9時30分～11時受付)

農業人材育成研修会 「花き栽培」受講生募集

安定した地場産野菜などの供給を目的に出荷者を育成する農業研修会を開催します。
日時 8月27日(日) 午後2時～4時
場所 農業研修センター(蔵持町芝出)
対象 「花き」を栽培して販売を計画している人
講師 三重県中央農業改良普及センター職員、三重県伊賀地域農業改良普及センター職員
 ◎参加無料
 申込 事前に電話で問い合わせ先へ
☎ 農林資源室 ☎ 63-7625

法的な困りごとは「法テラス」へご相談ください

「法テラス」は国が設立した公的な法人です。金銭問題、離婚、相続、労働問題などの法的トラブルでお困りの人、どこに相談したらいいかわからない…そんなとき、一人で悩まずお気軽にご利用ください。解決に役立つ法制度の紹介や相談窓口の情報を無料でご案内します。また、経済的に余裕のない人が法的トラブルにあったときに、無料法律相談や必要に応じて弁護士・司法書士費用の立て替えを行っています。なお、奇数月の第3水曜日に市役所1階総合窓口センター情報相談コーナーで相談会を実施しています(要予約。相談無料。所得制限あり)。
法テラスサポートダイヤル ☎ 0570-078374
☎ 法テラス三重 ☎ 050-3383-5470

弁護士などが無料で応じます 暮らしなんでも相談(秘密厳守)

労働、金融、年金、税金、介護、子育てなどの相談に弁護士などが無料で応じます。
日時 8月31日(土) 午前10時～午後4時
場所 産業振興センターアスピア(南町)
申込 8月30日(金)までに、氏名、連絡先、相談内容を、電話かファクスで問い合わせ先へ
☎ 暮らしほっとステーション伊賀(連合三重伊賀地域協議会事務局内) ☎ 23-6063 FAX 23-6320

平成25年住宅・土地統計調査にご協力ください

10月1日現在で、全国一斉に5年に1度の「住宅・土地統計調査」が行われます。8月下旬以降三重県知事が任命した調査員が、建物の有無の確認に、定められた調査区内を巡回します。その後、名張市内で約3,450世帯が無作為抽出され、調査の対象となります。対象となった世帯には、9月下旬に調査員がお伺いし、調査票の記入をお願いします。なお、調査内容につきましては統計以外の目的には決して使用しませんので、安心してご記入ください。
☎ 情報政策室 ☎ 63-7348

年金通信

国民年金加入中の事故や病気で重い障害が残ったら、障害基礎年金を受給できる場合があります

受給要件 ①初診日に国民年金に加入している、または、加入を終えた後でも60歳以上65歳未満で国内に住所を有していること(老齢基礎年金を繰上げ受給している人は請求できない場合があります)
 ②障害認定日(初診日から1年6ヵ月経った日、または、1年6ヵ月以内に症状が固定した日)に国民年金法の1級または2級の障害の状態になっていること。もしくは満65歳までに障害が重くなり国民年金法の1級または2級の障害の状態になっていること(身体障害者手帳などの等級とは異なります)
 ③初診日の前日において次のいずれかの保険料納付要件を満たしていること

- ▼初診日の属する月の前々月までに保険料を納めなければならない期間のうち3分の1を超える未納期間がないこと
- ▼初診日の属する月の前々月までの直近1年間に未納がないこと

◎20歳前に初診日がある場合
 20歳になったとき(障害認定日が20歳以降の時は障害認定日)に、障害の程度が国民年金法の1級または2級の障害の状態にあるとき、もしくは満65歳までに障害が重くなり国民年金法の1級または2級の障害の状態になったとき障害基礎年金を支給。保険料の納付要件は問いませんが、本人の所得制限があります。
 ◎詳しくは、保険年金室(☎63-7445)または津年金事務所(☎059-228-9120)へ
 ◎ご相談の際には、年金手帳、最初に医師(徳和医師)の診察を受けたときからの病歴がわかるメモなどをお持ちください。
国民年金に加入中の人で、障害基礎年金・障害厚生(共済)年金(1級・2級)の受給者となられた人は、届出により国民年金保険料が免除になります。市役所1階保険年金室で忘れずに手続きしてください。
 持ち物 年金手帳、年金証書、認印

年金相談 日時 9月10日(日)・24日(日) 午前10時～午後3時(受付は午後2時45分まで)
 場所 産業振興センターアスピア(南町) ☎ 保険年金室 ☎ 63-7445

就職を決めた人へのための連続講座「ホンキの就職」日時 9月3日(日)・6日(金)・10日(日)・13日(金)午後1時～5時30分 申込 8月30日(金)までに、電話で問い合わせ先へ ◎参加無料。事前に利用登録が必要

内容 志望動機を伝えるコツなど 定員 10人 ※先着順

☎ 伊賀市上野中町 対象 15歳から39歳までの人 ☎ 22-0039

次号予告

総合防災訓練

「皇學館大学ふるさと講座」受講者募集

日時 9月7日(土)午後2時～4時
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
演題 初瀬街道の旅人—松阪から名張へ—
講師 高倉一紀さん(皇學館大学文学部教授)
定員 100人 ※先着順
申込 開催日までに、電話などで問い合わせ先へ ◎参加無料

文化生涯学習室 ☎63-7892

経営の基礎知識と事業計画書の作成「若手経営塾」受講生募集

日時 9月18日・25日、10月2日・16日・30日、11月6日・13日・27日、12月4日・11日 午後7時30分～9時30分
※全10回。すべて水曜日
場所 伊賀市商工会館2階(伊賀市下柘植)
対象 概ね45歳以下の経営者、後継者、従業員など
定員 15人 ※先着順 受講料 5,000円
申込期限 9月10日(日)
◎申込方法など詳しくは、問い合わせ先へ

伊賀市商工会 ☎45-2210

なせ宿 催し

■やなせあひ祭り
日時 8月25日(日)午前11時～
※鮎がなくなり次第終了
内容 ▼鮎料理販売 鮎塩焼き(1串300円)
鮎ご飯(1パック300円)
やなせ鮎御膳(700円。限定30食)
▼ライブコンサート
◎河川レンジャー主催川遊びイベントも同時開催

広告

広告

料理の事ならおまかせ下さい!!
は出し料理 弥助
名張市上八町1641-2 TEL 0595-63-0511
目替わり定食・丼・うどん・切手・印紙・証紙
市庁舎 食堂・売店 弥助
名張市鴻之台1-1 TEL 0595-63-1722

公共下水道・集落排水への切替工事
水廻りから、暮らしをもっと快適に
三重県知事許可(管工事業・建築工事業)
名張市指定工事店
TEL: 63-2525
〒518-0734 名張市黒田1414-2
見積り無料! お気軽にご相談ください
FUKUTA
住宅設備・増改築
設計・施工
バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります

「市民総合体育大会弓道競技」参加者募集

日時 9月22日(日)午前9時30分～正午
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
対象 市内在住、在勤、在学で弓道経験者(高校生歓迎)
参加費 300円 ※入賞者以外には参加賞あり
申込 9月12日(日)までに、住所、氏名、年齢、電話番号、級・段位を書いて、ファクス(61-1476)か電子メール(koayu.kimura@asint.jp)で問い合わせ先へ

名張弓道協会(木村) ☎61-1476

武道交流館いきいき主催教室 参加者募集

■脂肪燃焼エアロ
日時 9月6日・13日・20日、10月4日・25日、11月15日・22日・29日、12月6日・13日 午前11時～正午
※すべて金曜日。全10回
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
参加費 5,000円(全10回)



■ノルディックウォーキング(約2km)
日時 9月27日(金)午前10時～正午
※雨天の場合は、10月18日(日)
集合場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
参加費 500円
☆☆☆☆☆
講師 陶山美佐さん(エアロピクスインストラクター、JNWAノルディックウォーキングインストラクター)
持ち物 タオル、飲み物 ※ノルディックウォーキングのポールは無料で貸し出します。
申込 8月19日(日)以降に、武道交流館いきいきに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて問い合わせ先へ

武道交流館いきいき ☎62-4141

人権をテーマに作文・ポスター・標語・フォト(写真)を募集

対象 市内在住・在勤・在学の小学生以上の人
※標語は小学5年生以上、フォト(写真)は、高校生など・一般のみ
内容 人権の尊厳や、差別解消について表現したもので次の作品
◇作文(論文・エッセイ・詩)…400字詰め縦書き原稿用紙5枚程度(小学生は3枚程度)。詩は400字詰め縦書き原稿用紙1～2枚程度。高校生など・一般は論文、エッセイ可、一般は詩も可
◇ポスター(イラスト)…①用紙は4つ切り、縦横自由 ②画材は、クレヨン、パステル、水彩絵の具、ポスターカラーなど ③「ちぎり絵」、「切り絵」、CG(高校生など・一般)なども可。小学校低学年は図画、高校生など・一般はイラストも可
◇標語…400字詰め縦書き原稿用紙を使用
◇フォト(写真)…応募サイズはサービス判からキャビネ判(2L可)まで。白黒、カラーいずれも可。作品には、「タイトル」と、作品に対する思いやメッセージ(50字以内)を添付 ※被写体の肖像権は、自身で了解を得てください。
◎作品は各部門とも、自作・未発表のもので、1人1点。応募作品は原則返却しません。ただし、学校で取りまとめ提出された図画・ポスターは返却します。なお、作品には住所と氏名を記入(ポスターとフォトは裏面に、作文と標語は余白に記入)
◎入選者は、12月8日(日)、人権週間記念行事「ふれ愛コンサート」で表彰します。
応募 9月2日(日)から10月15日(日)までに、市役所4階人権・男女共同参画推進室または、各地区公民館、教育集会所へ ※市内小中学校、県立高校・高専に在学の場合は学校へ提出
人権・男女共同参画推進室 ☎63-7909

近畿大学 近畿大学工業高等専門学校 市民公開講座のお知らせ
第4回 8/27(火) 10:30～12:00
ロンドンオリンピック柔道銀メダリストが語る
(テーマ:講師)
①スピードトレーニングについて:松尾大介 本校准教授、本校陸上競技部監督
②逆境をバネに～どん底からつかんだ銀メダル～:平岡拓晃 了徳寺学園職員
第5回 9/7(土) 13:30～15:00
市政と県政について語る
(テーマ:講師)
①千客万来!安全安心!三重県政のさらなる飛躍を目指して:鈴木英敏 三重県知事
②社会保障制度の現状と地域医療について:亀井利克 名張市長
会場 近畿大学工業高等専門学校 1号館 大教室
定員300名程度。先着順にて受付いたします。なお、当日参加も可能です。
主催:近畿大学工業高等専門学校 / 後援:名張市、名張市教育委員会、名張商工会議所
平成26年度入試のための オープンキャンパス開催のお知らせ
8/27(火) 9/28(土)
◎クラブ体験 ◎工学実験体験
10/19(土)20(日) 12/7(土)
◎高専名張祭 ◎総合体験
地域住民参加型 参加無料 10/18(土)夕方～20(日)
高専名張祭 イベント盛りだくさん!!
芸能人がやって来る!!